

# TAKE FREE

ご自由にお持ちください

## 水戸赤十字病院 広報誌

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48

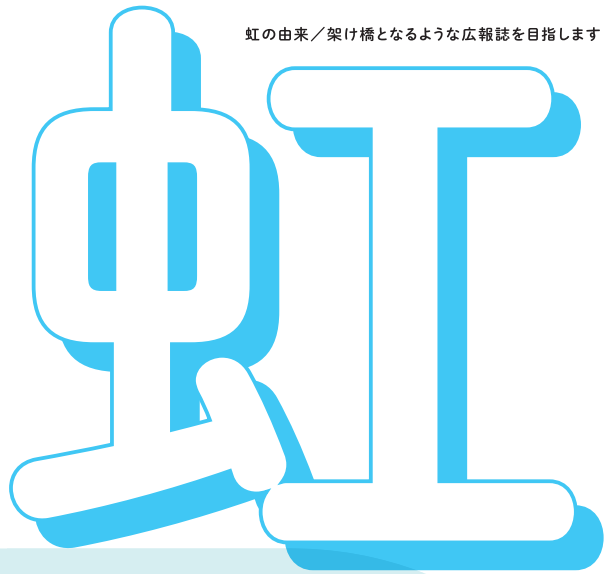
TEL.029-221-5177(代表)

<http://www.mito.jrc.or.jp>

# Vol. 38

**100** Anniversary  
since 1923  
2023

虹の由来／架け橋となるような広報誌を目指します



令和6年能登半島地震の被災地支援のため、当院のDMATチーム、災害医療コーディネーターチーム、常備救護班を派遣しました。詳しい内容は次号でご紹介いたします。

新年のご挨拶 院内震災訓練を実施しました～地震による傷病者の受入れを想定～  
带状疱疹後の痛みにお悩みの方はご相談ください 登録医紹介

# 新年のご挨拶

水戸赤十字病院 院長 佐藤 宏喜



本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の扱いが5類に移行し、長らく続いた脅威から社会経済も徐々に立ち直りつつあります。日常生活も漸く落ち着きを取り戻してまいりました。いわばコロナの呪縛から解き放たれた新年であり、皆様、清々しい気持ちでスタートを迎えられたことと思います。

その一方で早々に発生した「R6能登半島地震」の状況を気にしながらの年明けとなりました。

創立100周年を迎えた2023年は、当院にとって非常に感慨深い年でした。

かつてのコロナ禍では想像できなかった200名以上の来賓をお招きしての記念式典を、無事開催することができましたのは大きな喜びでした。

この100年目を迎えることができましたのも、ひとえに、茨城県や水戸市、更には県・市医師会をはじめとする関係各機関、そして何より地域の皆さま方のお力添えの賜物であると、心より感謝申し上げます。当院は、地域の皆さまが安心して暮らせるよう、今後とも気を緩めることなく、医療提供体制の充実に努めてまいります。

とはいえ、物価や光熱費の急激な価格高騰により、経営状況は逼迫し、2023年の医業収益は前年度を上回ったものの、まだコロナ禍以前の状況には回復に至っておりません。

このような厳しい状況の中でも、必要な投資は行ってまいります。新リニアック棟が今年7月には竣工します。老朽化した2号館の建替の構想も進めていきます。

地域医療を担う当院が次の100年に向けて歩みを続け「地域に愛され、信頼される病院」であり続けるためには、断らない医療の実践が第一と考えています。当院を必要とされる全ての患者さんに応えるためのキャパシティと体力を備えた病院であるために、医師の確保や、地域医療機関との連携強化、DXの推進による生産性の向上に、確保した人材への積極的な育成にも、一層尽力していく所存です。たくさんの課題と抱負を胸に、職員一同、気を引き締めて、更なる事業に邁進してまいります。



# 院内震災訓練を実施しました ～地震による傷病者の受入れを想定～

令和5年12月25日(月)に、当院の一階フロアで職員の震災訓練を実施しました。

震度6強の地震被害を想定したこの訓練に、総勢55名の職員が参加しました。

傷病者役の職員は、事前に怪我や症状の説明と演技指導を受け、訓練本番では、訓練実施者の医師や看護師に症状や痛みを訴える中で、状態が急変したり、興奮してパニックを起こすなど、予想のつかない展開を提示することで、よりリアルで緊迫した被災状況を作り出しました。

トリアージエリアの設営に傷病者の受入れ、診断、治療、災害本部の立ち上げ、運営と、状況が目まぐるしく動く中、訓練実施者達は診察や情報共有など対応に追われました。

訓練のトリアージリーダーを務めた鈴木救急科部長は「院内で対面式の訓練ができたのは久しぶりで、有意義だった。実際の物資を使い、実際の人の動きや情報処理を行ってみて、初めて何が足りないかが分かる。それを今後に活かしていきたい」と、非常に実践的な訓練であったと話しました。



## 带状疱疹後の痛みにお悩みの方はご相談ください

麻酔科 副部長 高久 裕子

带状疱疹の発症に伴い、針で刺されているような痛みが続いたり、肌に風があたる・服が触れるのも痛くて耐えられないというような、日常生活が困難になるほどの痛みが生じることがあります。そして、带状疱疹が治った後も痛みが持続する方もたくさんいらっしゃいます。

### ※带状疱疹…水痘・带状疱疹ウイルスによって引き起こされる感染症

带状疱疹後の痛みの治療法には、万人に共通する絶対的な治療法はありません。当院では受診された患者さまの痛みを、まず日常生活ができる程度まで抑えます。薬物療法がメインとなりますが、重症の患者さまには入院しながら脊髄神経をブロックする療法なども試みます。他にも首付近に注射する交感神経ブロック、漢方薬などを試みながら、患者さま一人ひとりの生活スタイルに合わせて、痛みのコントロールを考えていきます。

何年も痛みを我慢し、初めて受診される患者さまもいらっしゃいますが、痛みが出現したあと、なるべく早く治療を始めた患者さまほど、痛みの回復も早い傾向があります。带状疱疹後の痛みにお悩みの方は、当院麻酔科のペインクリニック外来にご相談ください。当院を初めて受診される際は、紹介状をご持参いただくとスムーズです。



# 登録医紹介

当院の基本方針である「地域に愛され、信頼される病院」  
「安全かつ良質な医療の提供」を行うための心強い  
パートナーとなる登録医の先生をご紹介します。

## 関皮膚科クリニック 院長 関 正計 先生

私は水戸市に生まれ水戸一高をへて日本医科大学を卒業しました。入局した日本医科大学皮膚科は丸山ワクチンで有名な丸山千里先生が初代教授だった伝統ある医局です。本田光芳教授の下で皮膚アレルギー疾患、真菌疾患（水虫など）を中心に研修をつみ、平成8年4月に当地で開業しました。

当院では、患者さんが満足し安心できるよう、

1. 丁寧にわかりやすい説明 2. 正確な診察、診療

をモットーに親切で心のこもった医療サービスを心がけています。

皮膚科には数多くの疾患があります。目で見ただけで診断がつくことも多いのですが、検査が必要な場合もあります。正しい診断がつかないと適切な治療もできません。皆様の納得のいく治療のためじっくりお話しを聞き丁寧な診察、検査を行います。的確な説明をします。

専門は皮膚科全般（アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎、にきび、いぼ、みずいぼ、水虫など真菌疾患、帯状疱疹や口唇ヘルペスなどのウイルス性疾患、とびひなど細菌性疾患）です。水虫の治療に関しては全国から患者さんが来院されています。

また当クリニックはお子様が多いのも特徴で、キッズスペースも完備しています。

地元の方々から親しまれ、なんでも相談していただけるクリニックにしたいと思っております。どうぞ末永くよろしくお願い申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	●	●	休	●	●	●	休
午後 2:30~6:30	●	●	休	●	●	休	休

住所:水戸市千波町1440-5  
(駐車場30台以上あり)

TEL:029-244-1255

診療科:皮膚科

受付時間:午前8:00~12:00 午後12:00~18:00  
(土曜日のみ11:00までとなります。)

HPは  
こちらから



## 産科の電話予約について

受診希望の妊婦さんからの電話予約を受け付けております。

☎ 029-221-5177(代)

受付時間:9:00~16:30(月~金)

※休診日(土・日・祝日など)を除きます。

「産科外来の  
予約を希望」と  
お伝えください。



## 「水戸日赤でお産」という選択肢

産婦人科医と経験豊富な助産師たちが、  
妊婦さんを一丸となってケアします。ハイリスクでないかたも、  
里帰り分娩のかたも、当院でのお産を歓迎します。

### ●就任のお知らせ【令和6年1月1日付】

外 科 おねやま まさたか 小根山 正貴 外 科 こばやし なおや 小林 直哉 産婦人科 こさき だいすけ 小崎 大介

上記の職員が新たに就任いたしました。よろしくお願いいたします。

### ●退任のお知らせ【令和5年12月31日付】

産婦人科 なかばやし まこと 中林 誠

上記の職員が退任いたしました。大変お世話になりました。

## 紹介状持参のお願い

次の場合は、「紹介状」が必要です。

- ・当院を初めて受診される場合
- ・当院での治療が終了し、再び来院され受診される場合
- ・患者さまが任意に診療を中止し、改めて受診される場合

お持ちでない方は

選定療養費 **7,700円** (税込)

が必要となります。

産科を受診される方は、選定療養費はかかりません。  
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

